



# くるみの会 会報



## 第 30 号 2020 年10月



厳しい残暑が終わり、朝晩は涼しくなり、秋を感じられるようになってきました。  
 新型コロナウイルスの感染状況も落ち着いてきて、2度目の緊急事態宣言も  
 解除され、少しずつコロナとの付き合い方に慣れてきた一方で  
 マスクやアンコール消毒や体温測定など引き続き、  
 みんなが元気に楽しく活動できるようにしていきたいと思います。  
 みなさんの健康をお祈りします。そしてくるみの会の会報第30号です。

**NPO法人くるみの会**は「やがてくるみらいを豊かで明るいものにしたい」  
 ——そんな思いから名前をつけました。

どんなに重いしょうがいのある子どもたちも集団で遊ぶことで多くのことを学び、身体感覚や、  
 知的発達、社会性を身につけて豊かに人格形成をしていきます。

医療的ケアの必要なしょうがい児も「地域で安心して遊ばせたい」

将来にわたって生まれ育ったところで「豊かに安心して暮らしていけるようにしたい」  
 ——そんな願いを実現する活動をしています。

7年前に放課後デイくるみを立ち上げ、一昨年中一時サービスぷりんを始め、昨年4月  
 から生活介護事業所「来夢」を開所しました。

## ～ 生活介護「来夢」(らいむ)の活動報告～

### 新型コロナウイルス対策

来夢のコロナウイルス対策として  
 テーブルの間隔を離したり、配置を変えたりして  
 活動をしています。  
 給食も食堂ではなく、来夢の事業所で  
 できるだけ密にならないようにして食べています。  
 メンバーが帰った後はスタッフが毎日1時間かけて  
 施設内の消毒作業を行っています。  
 少しでも安心して過ごしていけるよう  
 今後も対策を続けていきます。



作業中



給食中

## 8月からの活動まとめ



7月28日(火)に1号車のお別れ会と新しい6号車のお披露目会もしました。

1号車は、NPO法人くるみの会ができた当初から7年間私たちのために走り続けてくれました。感謝の気持ちを込めて、みんなで飾りつけをしました。「1号車よ、今まで走り続けてありがとう」

「6号車、これからよろしくお願いします」

8月22日にくるみの夏祭りを実施しました。みんなで協力して、メニューの看板作りなど準備をして

できるだけ感染予防を考え、くるみと合同しての取り組みはなしにして、昼食だけをお祭り気分も演出した屋台風のバイキングにしました。

流しそうめんの機械を利用したミニトマト、マスカット、ゼリー流しというゲーム的なものもあって、みんなで楽しみました

メンバーは「売り子になって、お客さんとやり取りしたのがおもしろかった」と言っていました。

その他の活動はまず、サツマイモの収穫をしました。車いすが畑の中まで入っていけなかったなので、サツマイモの周りの土を掘ってもらい、茎の部分を綱引きの要領で引き



きました。引っ張ってみたら、重さを感じ、ツルが切れることもあったものの、大きなサツマイモが顔を出したらうれしかったです。「茎も料理したら食べられるよ」のアドバイスに、薄皮をむいて灰汁(あく)を取り炒めて食べたらおいしかったです。



調理といえば、調理実習で餃子を作ったり、芋パーティーに向けてスウィートポテトやサツマイモパンケーキを作ったり、里芋の煮物。

誕生日のメンバーには、メッセージカードをプレゼントしています。9月に誕生日を迎える仲間とスタッフが多いので、メッセージ書きは大



忙しでした。もらったメンバーは「みんなからの心のこもったメッセージがお金では買えない一番のプレゼント」と喜んでいました

パワーのあるメンバーが

大府の農場で夏野菜の処理をしてくれました

にんにくを2週間、炊飯器に入れて黒にんにくを5個で1パック500円で販売しています。



## ～くるみだより～

(放課後デイくるみの子どもたちの様子をお伝えします)

### 「秋のくるみ」

朝夕めっきり涼しくなり、季節がすすんでいます。秋が深まっている今日この頃ですね。

学校では、足りない時間数を補おうと授業が増えています。子どもたちは忙しい日々を送っています。

しかし、体育大会や遠足、修学旅行などの学校行事も行われて、楽しさと充実感を感じることができているようです。

くるみでは、コロナの感染対策をしながらもいつも通りに過ごしています。

ポッチャ大会&ミニ運動会が、10月3日(土)にありました。

参加にむけて、ポッチャやジャベリックスローに取り組みました。「スポーツの秋」です。

練習では、くるみの壁にドーンとぶつかるほど力いっぱい投げていました。

本番では、広い体育館でポッチャやジャベリックスロー、パン食い競争もしました。「スマイルクラブ」さんに感謝です。ありがとうございました。

そして、秋といえば「読書の秋」。活動が「読書」の日には図書館でかりてきた本をみえています。

地球や動物の図鑑や新幹線の本は変わらず人気です。食べものやお料理のレシピ本を見て「何が好き？」

「食べたいね」とおしゃべりするのを楽しんでいます。

そして、いちばんは「食欲の秋」。おいしいものが多い秋ですね。

子どもたちと一緒に、10月31日(土)の「さつまいもまつり」に向けて、来夢の先輩方の収穫してくれたサツマイモをつかっておやつ作りをしました。いも羊かんや芋きんとんにチャレンジしました。

当日は、芋づくしのお昼ごはんや手作りのおいもスイーツがたっぷりの予定です。お腹いっぱい食べて秋の収穫を満喫したいと思います。

(くるみ 渡辺志織)

## ある日のくるみ

～Mami～



☆みんなが好きなプラレールですが、時には「箱」の手触りや音、かぶった時のみんなのリアクションが楽しくて「箱」の方が人気な時もあるんです♪

## ぷりんより

コロナも少し落ち着き、少しではありますが、普段の日常が戻ってきた感じです。ぷりんでも少しずつ以前の様な活動ができるようになり、またいつコロナで大切な日常が奪われるかわからないので、「今できる事を今楽しむ」をテーマに過ごしております。

8月にはぷりんの施設を使い、屋台風の給食を提供することができました。メニューも利用者さんのリクエストを採用し、調理員さんは「ヒーヒー」言っていました。皆さんの笑顔あふれる「夏祭り」となり楽しく行えてよかったです。次は3月にくるみの子供たちのリクエストメニューの給食提供を計画しています。



## グループホーム建設のための募金にご協力を！

「親亡き後も地域で豊かに暮らし続けたい」という願いを実現するため、グループホームの建設を今からすぐにでも進めていきたいと考えています。御賛同いただける方、是非ともお力添えをお願いします。

## イメージ

下の写真は、名古屋市港区にある社会福祉ホーム「あしたの家」です。

法人みなと福祉会のグループホーム

自己資金約6000万で約5億円の建設費（土地代含む）行政機関との連携で完成しました。



ご寄付は下の  
**振込先**へ振り込んでいただけると  
うれしいです。



## ～ご支援お願い～

くるみの会の活動に賛同していただける方は、ぜひご協力をお願い致します。

### 1、活動ボランティア

- ・ぷりん、くるみ、来夢の活動、イベントの手伝い

### ボランティアの内容

- ・子どもや仲間たちと一緒に遊んだり、活動の手伝いをしたりしてください
- ・子どもや仲間たちと一緒に昼食を食べてください

### 事業所への行き方

名鉄本線「前後」駅下車→ロータリーから名鉄バス

「古池団地行」乗車 乗車後「二橋」学校

## 2、賛助会員

- ・年会費1口1000円（1口以上何口でも）
- ・会報をお送りします

## 3、活動支援金による活動援助

- ・下記振込先または、連絡先までお願い致します

特定非営利活動法人 くるみの会



振込先

ゆうちょ銀行 : 記号 12120 番号 75253971

連絡先〒470-1123 豊明市西川町笹原 10-2 キャッスル丸の内1A

電話・FAX 0562-92-9555 メール [kurumi2013@ck2.so-net.ne.jp](mailto:kurumi2013@ck2.so-net.ne.jp)

「今後の予定」 3月28日(土)10:20~11:30 春のおめでとうの会・・・くるみの卒業式と来夢の入所式(顔合わせ)

**編集後記** 本来ここにその他の「今後の予定」も載せて、お知らせをするのですが、ご存知のようにコロナウイルス予防対策のため、行事の企画ができない状況です。この会報28号についても突然の休校措置の対応に、とても原稿を書く余裕がなく、大幅に発行が遅れました。今のところ、NPO法人くるみでは誰ひとりとして感染しておらず、毎日元気な笑顔があふれています。感染予防はもちろん免疫力を高め、みんなで笑顔を守っていきましょう! (櫻井、南、岡)